

平成28年6月市議会定例会

一 般 質 問 通 告 書

(通告者10名)

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
1	1 禁煙・分煙 対策について	1 2 番 大沼 宗彦 (1)受動喫煙を防ぐために、公共施設にハウス型喫煙所を設置すべき。まずは、JR名取駅東口及び西口、文化会館、市役所の玄関に設置すべき。 (2)喫煙マナーの啓発と推進運動を進めるべき。(歩きたばこの禁止、たばこのポイ捨て禁止、未成年者へのたばこ販売禁止の厳格化) (3)小中学校からの禁煙教育を推進すべき。 (4)5月31日世界禁煙デーを中心にした関連の企画などを実施すべき。	市 長 市 長 教育長 市 長	
	2 子供の貧困 問題について	(1)年々高まる子供の貧困率のもとで、先進事例の研究などをもとに、本市の実態調査を継続的に実施すべき。 (2)調査に基づき本市の子供の貧困対策条例を制定すべき。 (3)子供の学習権・進学権を保障するため、父子家庭・母子家庭に対して、市の給付型奨学金制度を実施すべき。	市 長 教育長 市 長	
	3 子育て環境 の充実について	(1)児童センター及び放課後児童クラブの利用料を原則無料にし、気軽に利用できるようにすべき。 (2)保育所の待機児童を解消し、保護者の就労の機会を保障すべき。 (3)子供の医療費を入院も通院も所得制限なしで、中学校卒業まで無料にすべき。 (4)公務労働の臨時・パート・嘱託職員は子育て世代が多い。よって、同一労働・同一賃金を保障すべき。	市 長 市 長 市 長 市 長	
2	1 子供の貧困 施策について	2 番 大久保主計 (1)子供の貧困の現状を伺う。 (2)就学援助費の支給時期を見直すべき。 (3)学習支援事業に取り組むべき。 (4)子供の貧困対策計画を作成すべき。	市 長 教育長 市 長 教育長 市 長	
	2 障がい者福 祉施策について	(1)第4期名取市障害福祉計画の進捗を伺う。 (2)地域生活支援の拠点等の整備の取り組み状況を伺う。 (3)名取市障がい者等地域づくり協議会の強化と改善を図るべき。	市 長 市 長 市 長	
	3 市長の政治 姿勢について	(1)佐々木市長のこれまでの市政運営の評価を明らかにすべき。	市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
3	<p>1 地方創生政策について</p> <p>2 閑上のまちづくりの方向性について</p>	<p style="text-align: center;">16番 小野寺美穂</p> <p>(1) 地方消滅論の本質と地方創生をどう捉えているのか。 (2) 本市の地方創生総合戦略を策定するに当たり、国の地方創生政策をどう位置づけて取り組んだのか。 (3) 社会福祉法制の転換とその市町村福祉に与える影響をどう捉えているのか。 (4) 道州制についての考え方はどうか。 (5) 市民が目指すべき国と地方のあり方、憲法を生かす制度実現の具体的課題と方法を模索し、市が積極的に理論構築を行うべき。</p> <p>(1) 持続可能なまちとしての発展とは、どのくらいの期間を持って達成しようとしているのか。 (2) 少子化・高齢化は国全体の課題としてあるが、新たなまちづくりの中で、その課題をどう解決しようとするのか。 (3) 計画が見直しを迫られる不測の事態が発生したときの、次の一手をどう考えているのか。 (4) まちづくりの方向性について、商店街誘致のみならず、雇用問題等も市内全体の課題として、独自支援も含めて考えるべき。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>	
4	<p>1 介護保険事業について</p> <p>2 住みやすいまちづくりについて</p>	<p style="text-align: center;">10番 村上 久仁</p> <p>(1) 平成29年4月から実施開始予定の介護予防・日常生活支援総合事業は、高齢者及びその家族はもとより、広く市民に理解されなければならないと考えるが、どのように周知を図っていくのか伺う。 (2) 福祉用具の購入や住宅改修は償還払いとなっているが、他保険者では受領委任制を行っているところもある。一時的ではあるが利用者の負担が大きいことから、本市でも受領委任制を採用すべきと考えるがどうか。 (3) 特別養護老人ホーム施設の整備と合わせ、看護小規模多機能型居宅介護及び小規模多機能型居宅介護の開設を促進すべきと考えるが、介護の場所の確保について今後どう取り組んでいくのか伺う。 (4) 平成30年の介護保険法改正に向けた論議が社会保障審議会が始まった。その対応を早急に講じる必要があると考えるが、どのような対応をとっていくのか伺う。</p> <p>(1) 車椅子やベビーカーでも安全に外出できる段差の少ない歩道を確保すべきと考えるがどうか。 (2) ごみ集積所の確保が難しく、車道に設置している箇所が多数見受けられるが、今後新設される一定以上の集合住宅には、ごみ集積所の確保を義務づける条例が必要と考えるがどうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
5	1 JR名取駅西口広場の整備について 2 教育の負担軽減と、費用対効果向上について	5番 吉田 良 (1) JR名取駅西口にも東口と同様に、駅舎とバス・タクシーの乗降場をつなぐ屋根を設置し、利便性の向上を図るべき。 (1)学校ごとに指定され、競争の原理が働きにくい制服の価格について、保護者の負担軽減策を講じるべき。 (2)保護者が費用を負担する児童生徒用の参考書や問題集を授業時間内に極力活用し、基礎学力の向上につなげるべき。 (3)中学校の修学旅行のあり方を再検討し、入札に参加する業者に多様な選択肢を示すことを促して、内容の向上と費用の軽減を目指すべき。 (4)学校用物品の競争入札に指名される名簿登録者は、平成27年から毎回3人となっている。名取市契約規則第21条に定めるとおり4人以上を指名するなど、競争性を確保し落札価格の低減を図るべき。	市長 教育長 教育長 教育長 市長	
6	1 障害者差別解消法について 2 認知症高齢者等にやさしい地域づくりについて	20番 菊地 忍 (1)障害者差別解消法に基づく対応要領の策定に早期に取り組むべきと考えるがどうか。 (2)読み書きが困難な状況は、障害者差別解消法第2条で規定する社会的障壁である。その社会的障壁の除却のため、読み書き（代読・代筆）情報支援サービスを実施すべきと考えるがどうか。 (3)読むことが困難な方へ各課から発送する書類等の印刷物について、情報を共有し点字や音声、大活字版などで提供すべきと考えるがどうか。 (4)情報支援サービスとして、図書館での対面朗読を実施すべきと考えるがどうか。 (1)認知症患者が徘徊したときの身元確認にQRコードを活用している自治体がある。本市も取り組むべきと考えるがどうか。 (2)学校教育等における認知症に関する正しい理解の普及として、小中学校での認知症サポーター養成講座を開催すべきと考えるがどうか。	市長 市長 市長 教育長 市長 市長 教育長	
7	1 来庁者の利便性、安全性向上について	14番 長南 良彦 (1)駐車場の区画が狭く利用者にとって不便である。区画を拡幅整備すべき。 (2)駐車場内の雨水溝にふたをかけ、利用者の安全性向上に努めるべき。 (3)障がい者用駐車区画を増設し、妊婦や高齢者等の利便性向上を図るべき。 (4)西側グラウンドを地盤整備し、駐車台数確保と利便性向上を図るべき。	市長 市長 市長 市長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
		(5) 駐輪場に放置自転車がありスペースが狭くなっている。利用者の利便性向上のため整理すべき。 (6) 庁舎敷地内の樹木を剪定し、歩行者や歩道の安全確保に努めるべき。 (7) 来庁者の憩いの場、語らいの場として噴水プールを再活用すべき。	市 長 市 長 市 長	
8	1 学校施設について 2 予防接種事業について 3 若者支援について	4 番 菅原 和子 (1) 熱中症対策として小中学校に冷水機を設置すべきと考えるがどうか。 (2) 小中学校のトイレの洋式化を進めるべきと考えるがどうか。 (1) 平成28年10月からB型肝炎ワクチンが定期接種化される。4月から8月まで生まれたお子さんが全て10月に接種できるのか。医師会との協議が必要と考えるがどうか。 (2) 何らかの事情により3回目の接種が生後1歳を超える場合が考えられる。その場合の対応をどのように考えているか。 (1) 婚姻届を提出された方の記念撮影用ボードの設置や、オリジナル記念カードを差し上げてはどうか。	教育長 教育長 市 長 市 長 市 長	
9	1 仙台空港民営化の課題について	3 番 齋 浩美 (1) 将来予定される運用時間の拡大にどう対応していくのか。 (2) 便数増加による騒音にどう対応していくのか。 (3) 民営化は本市の復興や発展にどう還元されるのか。 (4) 地域連携による観光振興に取り組むべき。 (5) ターゲットを絞った外国人観光客誘致を図るべき。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	
10	1 名取駅前地区市街地再開発事業について	7 番 大友 康信 (1) 公共公益施設においては、日程を定めて市民が求める行政相談等を開催するなど、施設空間を活用すべき。 (2) 公共公益施設内に、市民活動団体や公益団体と行政及び市民をつなぐハブの拠点となるデスクを設けるべき。 (3) 新図書館において、歴史文化産業特産物等のイベントを開催する際は、説明員を配置すべき。 (4) 試験的取り組みとして、名取駅コミュニティプラザから始めてはどうか。 (5) ペDESTリアンデッキにタイルなどの建材を、市民の協賛により集めて完成させるべき。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
	2 名取市公共施設等総合管理計画について	(1)計画策定後のスケジュールと計画の活用を伺う。 (2)更新と長寿命化や改廃の基準となる考え方を伺う。 (3)将来にわたる固定負担の概算を把握できるよう計画の策定を急ぐべき。	市 長 市 長 市 長	
	3 内水面の水難事故時の対応について	(1)ボートの転覆、車両の水没などの事故への対応を伺う。 (2)救助の訓練はどのように行われているのか。 (3)体制の整備充実に努めるべき。	消防長 消防長 消防長	